

令和3年度

事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

社会福祉法人

世羅町社会福祉協議会

令和3年度理事会、評議員会開催状況

【理事会】

回	開催期日	議案等
第85回	6月9日	<p>[報告]</p> <p>1.会長の職務執行状況について</p> <p>[議案]</p> <p>1.権利擁護センターほっと実施要綱(案)の制定について</p> <p>2.処務規程の一部改正(案)について</p> <p>3.日常生活支援ネットワークサービス事業実施要綱の一部改正(案)について</p> <p>4.令和2年度事業報告について</p> <p>5.令和2年度収支決算報告について</p> <p>6.基本財産の変更について</p> <p>7.積立金積立(案)について</p> <p>8.令和3年度第1回収支補正予算(案)について</p> <p>9.理事・監事・評議員候補者の推薦について</p> <p>10.評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>11.評議員選任・解任委員会の招集について</p> <p>12.評議員会の招集について</p>
第86回	6月29日	<p>[議案]</p> <p>1.会長、副会長の選定について</p> <p>2.委員会編成について</p>
第87回	11月18日	<p>[報告]</p> <p>1.会長の職務執行状況について</p> <p>2.令和3年度上半期事業報告について</p> <p>3.令和3年度上半期収支報告について</p> <p>[議案]</p> <p>1.表彰規程の一部改正(案)について</p> <p>2.事務局職員給与規程の一部改正(案)について</p> <p>3.事業所等職員下期賞与支給(案)について</p> <p>4.令和3年度第2回収支補正予算(案)について</p> <p>5.評議員会の招集について</p>

回	開催期日	議案等
第88回	3月9日	<p>[議案]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.事務決裁規程の一部改正(案)について 2.積立金の設置及び積立資産の管理運用に関する規程の一部改正(案)について 3.福祉車両貸出サービス事業実施要綱の一部改正(案)について 4.処務規程の一部改正(案)について 5.権利擁護センターほっと実施要綱の一部改正(案)について 6.経理規程の一部改正(案)について 7.事務局職員給与規程の一部改正(案)について 8.事業所職員就業規則の一部改正(案)について 9.登録職員等就業規則の一部改正(案)について 10.事業所職員給与規程の一部改正(案)について 11.登録職員等賃金規程の一部改正(案)について 12.事業所等職員賞与管理規程の一部改正(案)について 13.通所介護事業運営規程の一部改正(案)について 14.介護予防通所介護事業・日常生活支援総合事業運営規程の一部改正(案)について 15.訪問介護事業所運営規程の一部改正(案)について 16.介護予防訪問介護事業・日常生活支援総合事業運営規程の一部改正(案)について 17.訪問入浴介護事業所運営規程の一部改正(案)について 18.指定障害福祉サービス事業所運営規程の一部改正(案)について 19.移動支援事業所運営規程の一部改正(案)について 20.臨時賞与の支給(案)について 21.基本財産の変更について 22.積立金積立(案)の承認について 23.令和3年度第3回収支補正予算(案)の同意について 24.令和4年度事業計画(案)の同意について 25.令和4年度収支予算(案)の同意について 26.苦情解決第三者委員選任(案)の承認について 27.評議員会招集の承認について

【評議員会】

回	開催期日	議案等
第65回	6月28日	[報告] 1. 第85回理事会開催報告について [議案] 1. 令和2年度事業報告について 2. 令和2年度収支決算報告について 3. 基本財産の変更について 4. 令和3年度第1回収支補正予算(案)について
第66回	12月3日	[報告] 1. 第87回理事会開催報告について 2. 令和3年度上半期事業報告について 3. 令和3年度上半期収支報告について [議案] 1. 令和3年度第2回収支補正予算(案)について
第67回	3月25日	[報告] 1. 第88回理事会開催報告について [議案] 1. 基本財産の変更について 2. 令和3年度第3回収支補正予算(案)について 3. 令和4年度事業計画(案)について 4. 令和4年度収支予算(案)について

【委員会】

回	開催期日	議案等
第1回総務地域福祉委員会並びに第1回介護保険事業委員会	10月26日	〔協議事項〕 1. 表彰規程の改正(案)について 2. 社会福祉充実残額を踏まえた今後の活用について
第2回総務地域福祉委員会	1月12日	〔協議事項〕 1. 事務決裁規程について 2. 社会福祉充実残額を踏まえた今後の活用について 3. 生活支援コーディネーターについて
第2回介護保険事業委員会	1月19日	〔協議事項〕 1. 社会福祉充実残額を踏まえた積立金について 2. 介護保険法改正等による規程の変更について
第3回総務地域福祉委員会並びに第3回介護保険事業委員会	2月9日	〔協議事項〕 1. 事務決裁規程並びに定款細則について 2. 役員等の報酬及び費用弁償に関する規程について 3. 社会福祉充実残額を踏まえた積立金について 4. 福祉車両貸出サービス事業実施要綱について 5. 介護保険法改正等による規程について

令和3年度 事業報告概略

1.ふれあい・いきいきサロン事業(地域住民グループ支援事業含む)

- ・コロナ禍のため、職員による訪問が行えなかった。(小地域サロン2回、常設サロン28回)
- ・サロンからの要望を受け、登録講師や保健師等の派遣を行い、サロン世話人の負担軽減につなげた。(34件)
- ・脳トレ資料の配布を行った。(常設サロン:毎月 小地域サロン:4回)
※サロン世話人が参加者宅へ訪問し、脳トレ資料を配布した取り組みもあった。
- ・サロン世話人会を開催し、サロンで活用できる作品づくりの情報提供を行った。(各3会場)
- ・全てのサロンに消毒液の配布を行った。
- ・社協だよりにサロンの取り組みを記載して広報に務めた。また、TSSテレビ新広島の特集で、大見よってけえサロンの取材について支援を行った。
- ・小地域サロン開催状況(延べ開催数:353回、延べ参加者数:3,814名)

○今後の取り組み等

- ・世話人による積極的な寄り道サロンの取り組みが多くあったため、引き続き推進を図っていきたい。(実施サロン数:42ヶ所、延べ参加者数:1,014名)

2.地域あんしん活動～きずな～

- ・第1層生活支援コーディネーターと各自治センターを訪問し、現状把握に努め必要に応じて打合せ会議や、役員会等に参加し支援を行った。(訪問:40回 ZOOM:3回)
- ・行政との共催で講演会を開催予定だったが、新型コロナウイルス感染防止により中止となった。
- ・「西地域の生活を考える会」を9回開催し、地域課題解決に向けて協議を行った。
- ・黒川、小国、津久志、宇津戸において生活支援員についての説明を行った。
- ・見守りサポート推進事業について、安心カードの更新の協力をを行った。(小国、津名地区)

○今後の取り組み等

- ・地域の考え方に寄り添いとともに、地域課題の把握に向けて関係機関や生活支援員と連携を図りながら、地域づくりの推進を図っていきたい。
- ・中止となった講演会を令和4年6月25日に開催予定

3.ボランティアセンター運営事業

- ・上半期はコロナにより活動を自粛している団体が多かった。下半期以降は団体から活動状況に関する聞き取り等も行い、直接活動に参加し、関係づくりを行った。
- ・7/18 災害ボランティア研修会を開催し、27名の参加があった。
- ・防災担当者会議へ参加し、各地区の防災研修の開催状況など、関係機関と情報共有を行った。
- ・8月より学習支援ボランティアを12回開催した。(申込人数:6名、延べ参加者数56名)
- ・県社協が主体となり開始した災害ボランティア事前登録制度に関する職員向けの研修会を実施し、住民へ登録を呼びかけた。
(現在の登録者数:7名)
- ・ボラネット推進マニュアル(事務局運営)の改訂を行い、職員で共有を図った。
- ・ひとり親家庭を対象とした学習支援を8月から開催し全12回実施した。(申込人数:6名、延べ参加者数56名) ※緊急事態宣言により中止 4回
- ・学習支援のボランティアを確保するため、教育委員会、子育て支援課と連携し新規確保につながった。

○今後の取り組み等

- ・コロナ禍をふまえ、福祉団体も全体的に活動の中止・縮小傾向となったが、コロナ禍における福祉活動の紹介等、事業の推進を図っていきたい。

4. かるやかてごねっと事業

- ・活動費の見直しを行い、30分未満の料金設定を新しく追加した。
- ・新規パンフレットを作成し、全戸配布したほか、自治センター（甲山、宇津戸、大田、津名）で事業紹介を行った。
- ・11/26 研修会の開催「正しいゴミの分別と出し方」
- ・新規協力員の登録が10名あった。
- ・延べ活動件数:370件(昨年度より約100件増加)

○今後の取り組み等

- ・ゴミ出しや病院の付き添い等が増加しているため、対応していただける協力員を確保に努め、事業の推進を図っていきたい。

5. ファミリー・サポート・センター事業

- ・ファミリー・サポート・センター事業研修会を開催した。(年2回)
10/21「赤十字幼児安全法講習」(参加者:8名)、12/1「基礎研修の手引き」(参加者:8名)
- ・交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- ・新規提供会員:2名
- ・さくらんぼ通信を発行した。(年3回)
- ・ケーブルテレビを利用し、活動に対する啓発を行った。(年1回)

○今後の取り組み等

- ・公共施設(甲山自治センター、大田自治センター、小国自治センター)での預かりを開始したことにより、利用しやすい環境を整えることができた。
- ・引き続き広く広報を行い、提供会員の確保に努めながら事業の推進を図っていきたい。

6. 福祉学習の推進

- ・生涯学習講座を開催した。
11/27「消しゴムはんこづくり講座」(参加者:10名)、12/11「座禅体験講座」(参加者:9名)
- ・せらにし小学校(7/2)、世羅西中学校(7/5)、世羅小学校(10/19)でそれぞれ福祉体験学習として車いす体験等を行った。
- ・せらパラ、手話体験講座は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

○今後の取り組み等

- ・コロナ禍においても取り組める福祉学習について、学校と連携を図りながら推進していきたい。

7.福祉サービス利用援助事業「かけはし」(権利擁護事業)

- ・日々の金銭管理や相談対応のほか、新規契約の手続きや成年後見制度申し立てに関する支援を行った。
(令和4年3月末現在 利用者数:31件、新規契約者数:14名、終了件数:3件、延べ支援回数:1,743回)
- ・計画していた講演会はコロナ蔓延防止のため中止。

○今後の取り組み等

- ・困難ケースへの対応について、常に内部で共有・協議を行いながら支援を行った。成年後見制度への移行についても、速やかに対応できるよう事業の推進を図っていきたい。

8.法人後見事業(権利擁護事業)

- ・日常的な支援のほか、施設入所、相続の手続き、緊急入院の対応、住宅の退去、賃貸契約等の支援を行った。
(令和4年3月末現在 受任件数:10件、新規受任件数:2件、終了件数:3件、延べ支援回数:764回)
- ・7月に権利擁護センターほっとを起ち上げ、パンフレットを全戸配布したことにより、成年後見制度の利用について相談が寄せられ、対応を行った。
- ・11/19 自立支援協議会において制度の啓発を行った。

○今後の取り組み等

- ・令和4年度より中核機関の機能を含めた事業の推進を図っていきたい。

9.地域型支援センターさくら

- ・個別訪問や電話等により実態把握を行った。
(甲山地区 月延べ件数:44件、世羅地区 月延べ件数:77件、世羅西地区 月延べ件数:65件)
- ・家族介護教室の開催(開催数:12回、延べ参加者:80名)
- ・家族介護者交流事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

○今後の取り組み等

- ・コロナ禍によって生活に困窮されておられる方や、認知症が懸念される方もおられた際は、フードバンクやかけはしにつなげ、連携して支援、状況把握に努めた。引き続き、民生委員と連携を図りながら、地域の気になる方の早期発見に努めていきたい。

10.生活福祉資金貸付制度・緊急生活安定資金貸付制度

- ・生活福祉資金(相談件数:1件、貸付件数:0件)
- ・緊急生活安定資金(相談件数:23件、貸付件数:9件)
- ・生活福祉資金特例貸付(コロナ特例)(相談件数37件、貸付件数:20件 内訳:緊急小口資金:13件、総合支援資金:7件)
- ・新たにフードバンク事業に取り組み、生活に困窮されている方に対して食料品を提供した。(受付件数:87件、提供件数:76件)

○今後の取り組み等

- ・関係機関と連携を図りながら、生活に困窮されている方に対して、貸付や食料品の提供などの支援につなげていきたい。

11. 広報・啓発

- ・社協だよりを発行し、社協活動を広報した。(年4回)
- ・せらケーブルネットを活用し、社協の事業の広報や地域の福祉活動の紹介を行った。(6回)
- ・社協フェスタは、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止とした。
- ・YouTubeを利用し、社協を紹介する動画作成に取り組み、新たな広報に努めた。(5回)
- ・新たにLINEによる広報に取り組んだ(登録者数:116名)

○今後の取り組み等

- ・事業によってブログやSNSの更新頻度に差があったため、幅広く広報するよう務める。

12. 財源確保

- ・コロナ禍をふまえ、募集期間を変更し会員加入に取り組んだ。また、7月発行の社協だよりで社協の会員会費について働きかけを行った。(一般会費:1,897,800円、賛助会費:70,890円、特別会費:20,000円)
- ・広告スポンサーの募集(広告掲載料実績:社協だより 111,400円、封筒:36,000円)
- ・共同募金(職域募金、法人募金)は目標額には及ばなかったが、前年度対比100%を超えるご協力をいただいた。

○今後の取り組み等

- ・地域の方々に分かりやすい広報を検討し、社協会員会費や共同募金について取り組んでいきたい。
- ・広告スポンサーについては事業所のつながりも活かして取り組んでいきたい。

13. その他の主な地域・在宅福祉事業

- ・ふれあい相談所事業(無料法律相談:48件、相続なんでも相談:11件)
- ・福祉器具、チャイルドシート等の貸出(福祉車両:1件、車いす:25件、低床イス:5件、チャイルドシート:18件)
- ・日本赤十字社活動資金の募集(募集実績:1,846,871円)

令和3年度介護保険事業報告概要

介護保険事業全体

オンライン研修の参加や内部研修を行い、人材育成を行った。また、人材確保の取り組みとして、企業紹介動画の作成し、外部からの問い合わせをいただいた。

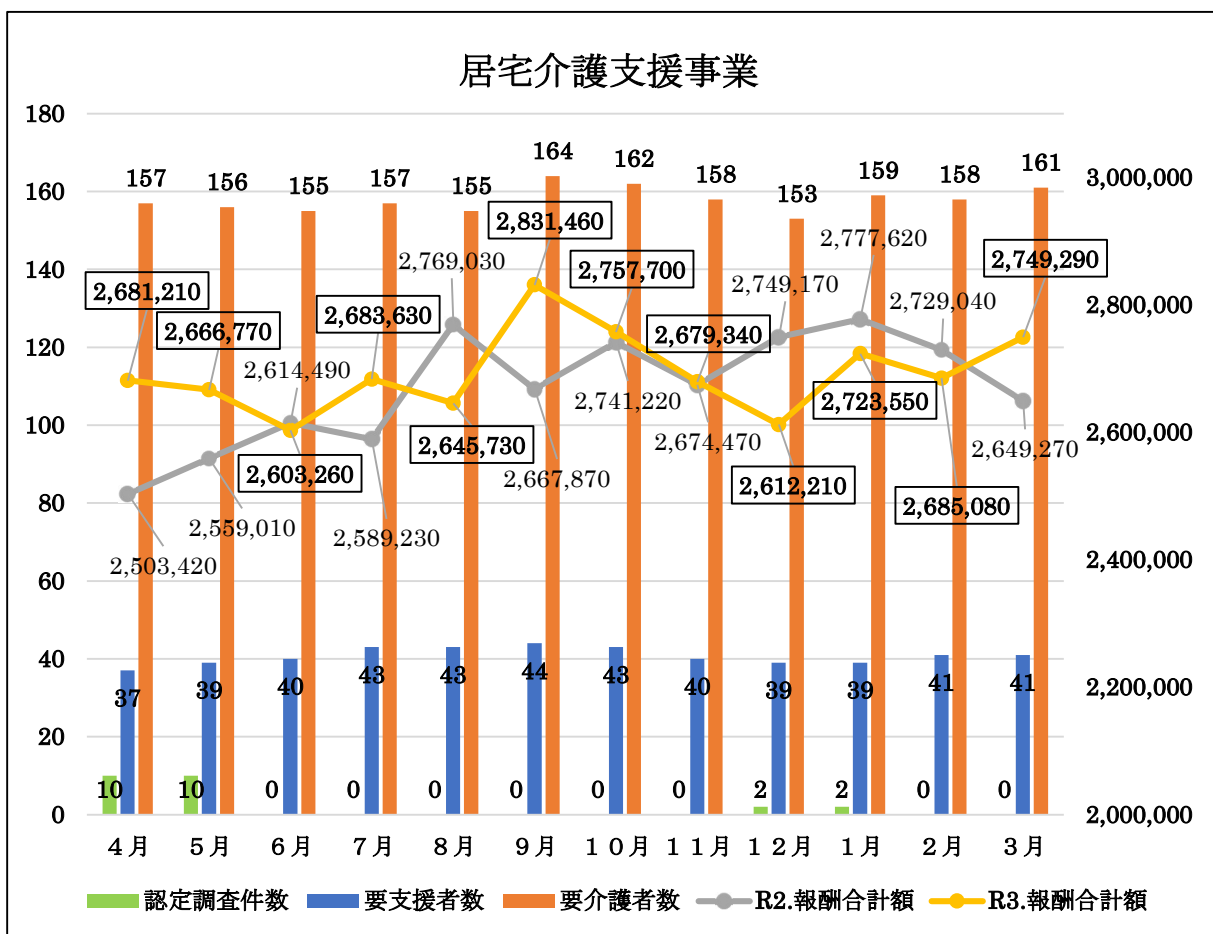
世羅町より、感染防止対策に係る助成金をいただき、感染予防対策を行った。

介護職員の腰痛予防や、利用者の移動の安全を確保するため、介助用リフトを導入した。

1、居宅介護支援事業

新型コロナウイルス感染防止のため、家族支援が難しく、通院介助等の対応が増えた。

毎日ミーティングを行い、職員間で情報共有を図り、急遽の相談等にどの職員でも対応できるように取り組みを行った。



■利用者数（月平均）要支援：41人 要介護：158人

■職員一人当たりの受持ち人数 要介護認定者：32人（目標：32人）達成度：100%

■収入：32,319千円（年間収入目標：30,957千円）達成度：104%

○課題等

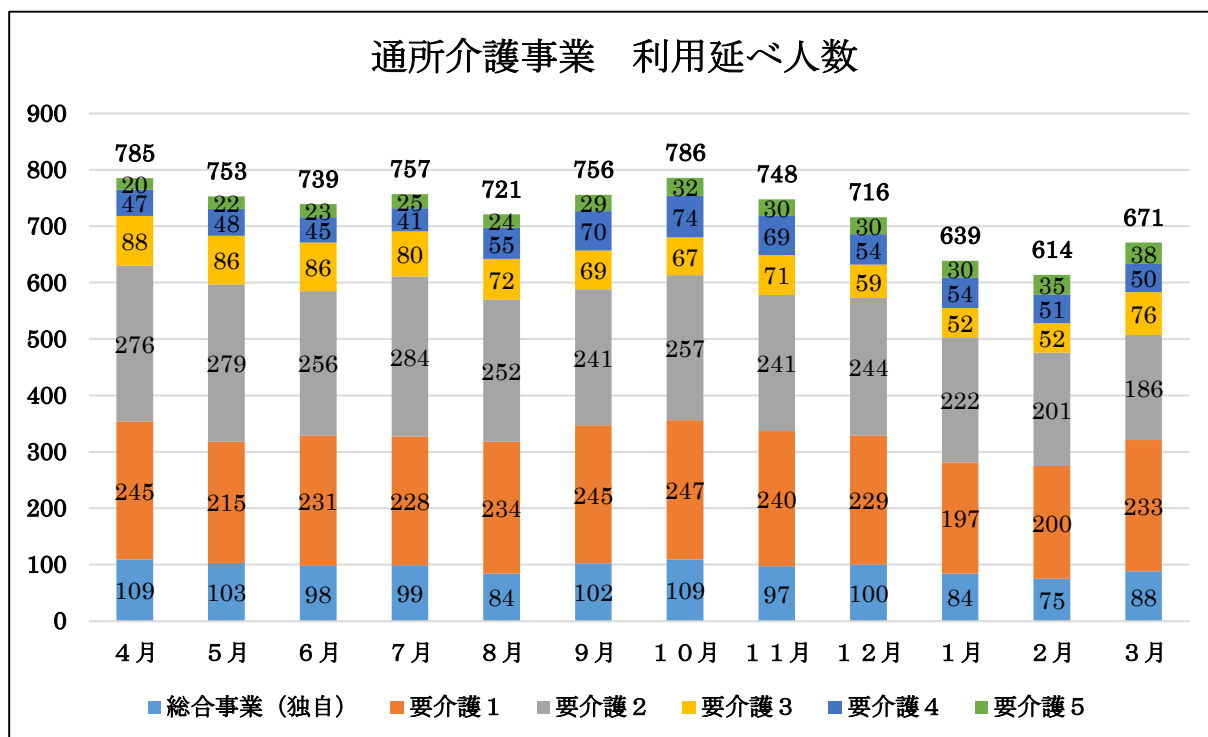
入院や入所をしている利用者との面会ができず、心身の状況を把握しにくい状態が続いている。

ショートステイ利用者が増えており、利用枠に空きがなく断られるため対応が難しい。また、家族間のトラブルや介護疲れ等が起きている。利用者や家族に寄り添い、困っておられる事を把握し、解決に向けて支援を行っていく。

2、通所介護事業

室内で行える行事を計画し喜んでいただいた。

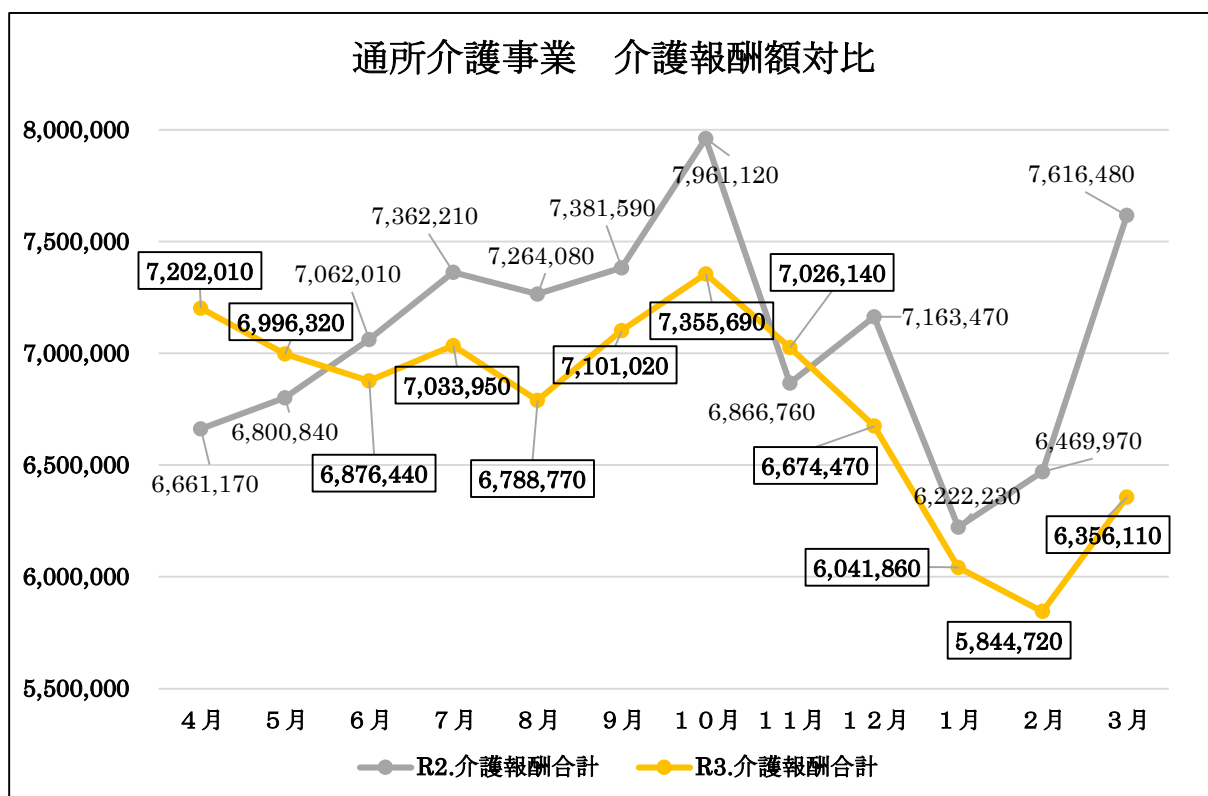
感染防止対策を徹底した上で、家族や親せきと面会できるように対応した。



■ 一日の平均利用者数 28人 (目標: 32人) 達成度: 88%

■ 月の平均延べ利用者数 724人 (通常規模型 定員: 750人)

■ 収入 81,298千円 (年間収入目標: 85,836千円) 達成度: 95%



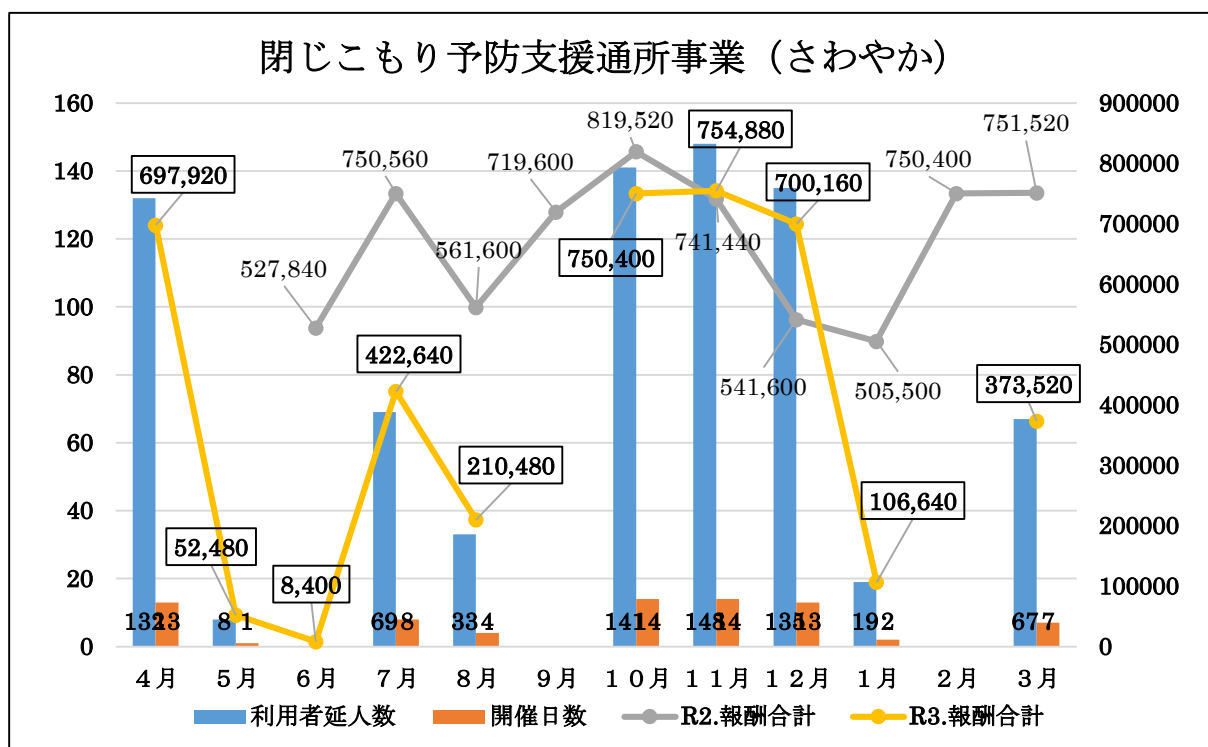
○課題等

積極的に内部研修を実施し、仕事に対する職員のモチベーションをあげていく。

感染症対策を徹底し、事業を進めていく。

3、閉じこもり予防支援通所事業（さわやか）

閉じこもり気味の高齢者が増えてきており、さわやかをご利用したいと相談される高齢者、家族が増えてきている。支援センターや福祉課と連携し、利用手続きを進めて外出を促した。

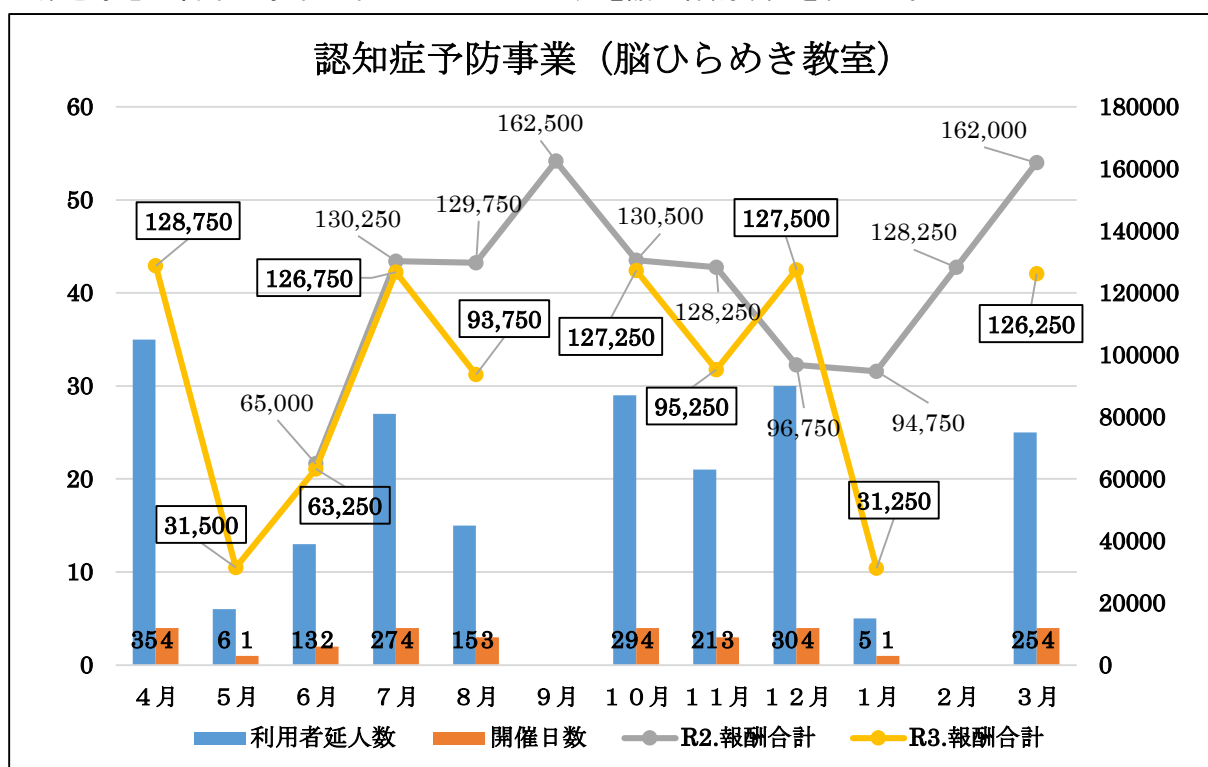


■開催数 76回（年間予定開催数140回） 達成度：54%

緊急事態宣言中は、事業が中止になった。お休みの間は、電話で体調を確認し、支援センターと連携を図り自宅を訪問して安否確認を行った。

4、認知症予防事業（脳ひらめき教室）

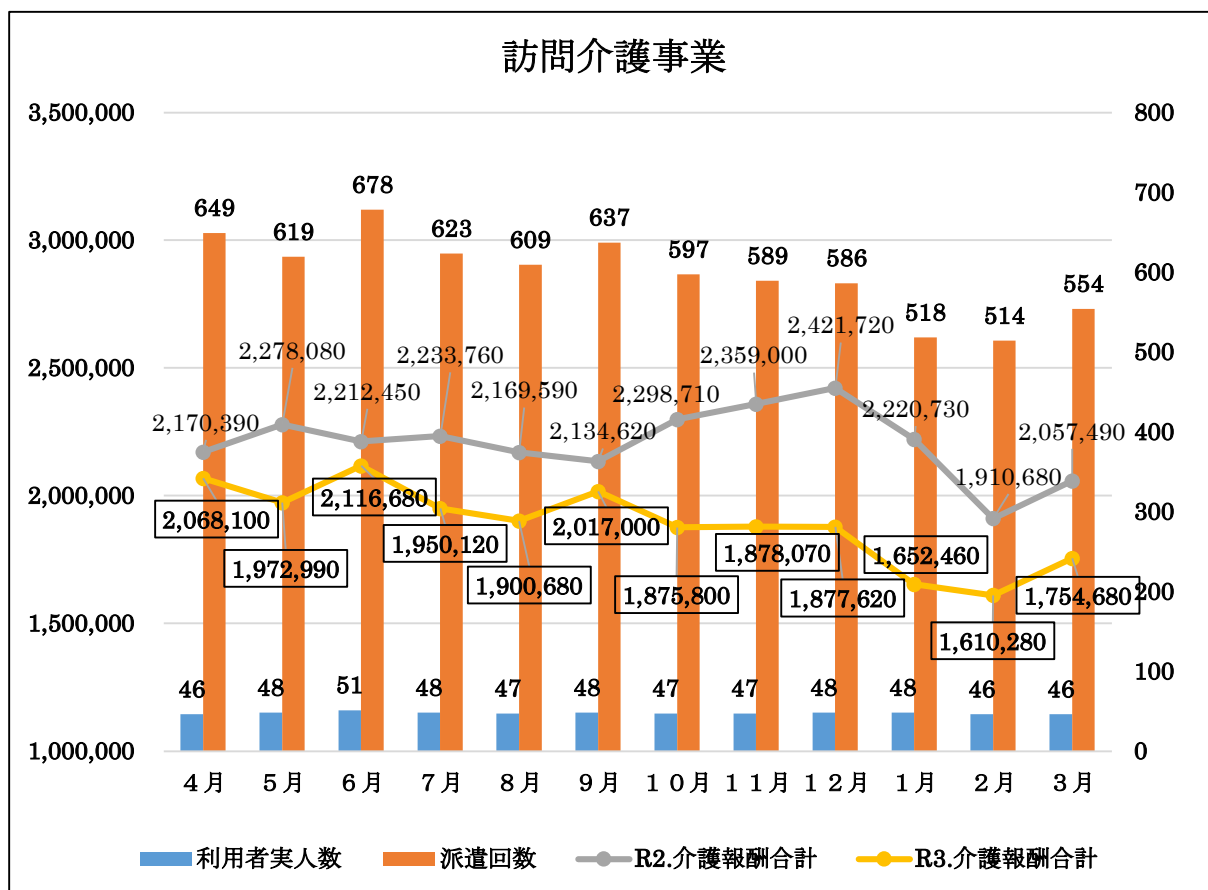
緊急事態宣言中は事業が中止となったため、電話で体調確認を行った。



■開催数 30回（年間予定開催数48回） 達成度：63%

5、訪問介護事業

利用者の残存機能を維持し、在宅生活が維持できるように安全を確保しつつ見守りを行った。



■実人数（月平均）：48人（目標50人） 達成度：96%

■派遣回数（月平均） 598回（目標派遣回数：660回） 達成度：91%

■収入 22,674千円（年間収入目標：26,912千円）達成度：84%

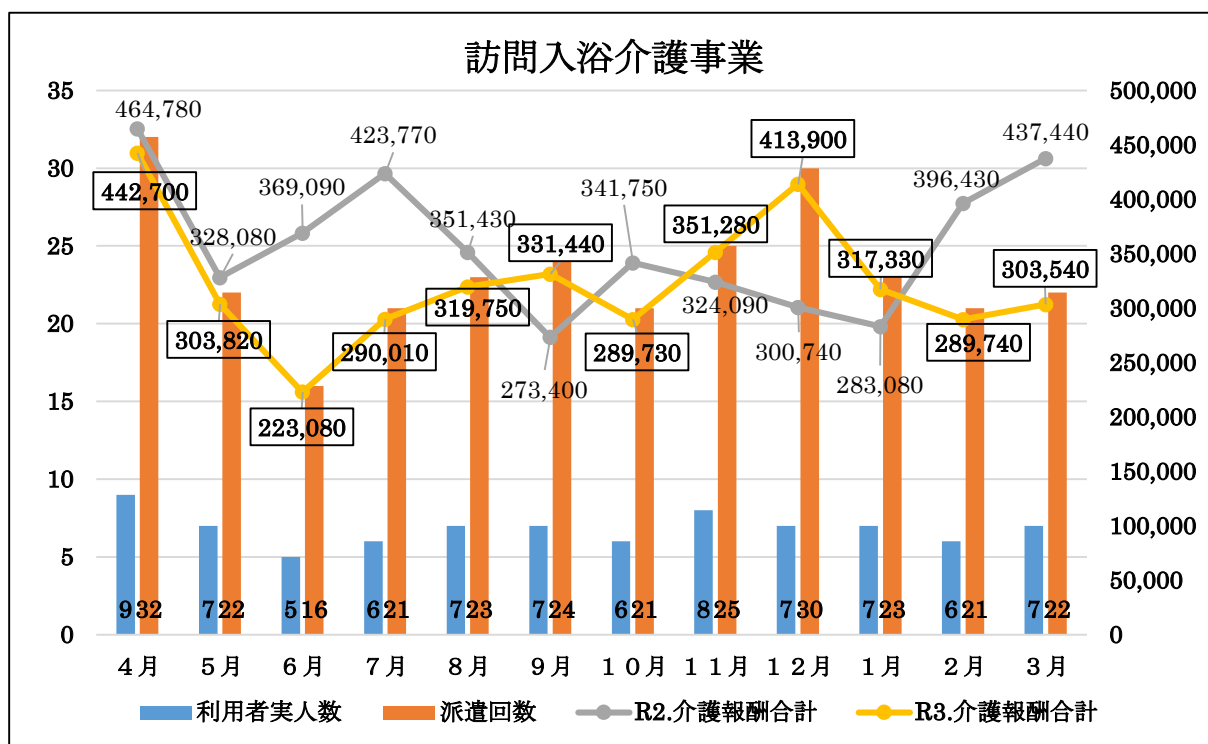
○課題等

利用を希望される時間帯が重なり、調整が難しいことがある。

情報収集に努め、安心して利用していただけるように関係機関と連携し感染防止対策に取り組んでいく。

在宅生活が維持できるように支援していく。

6、訪問入浴介護事業



■実人数（月平均）：7人（目標：12人） 達成度 58% ■無料体験：4件

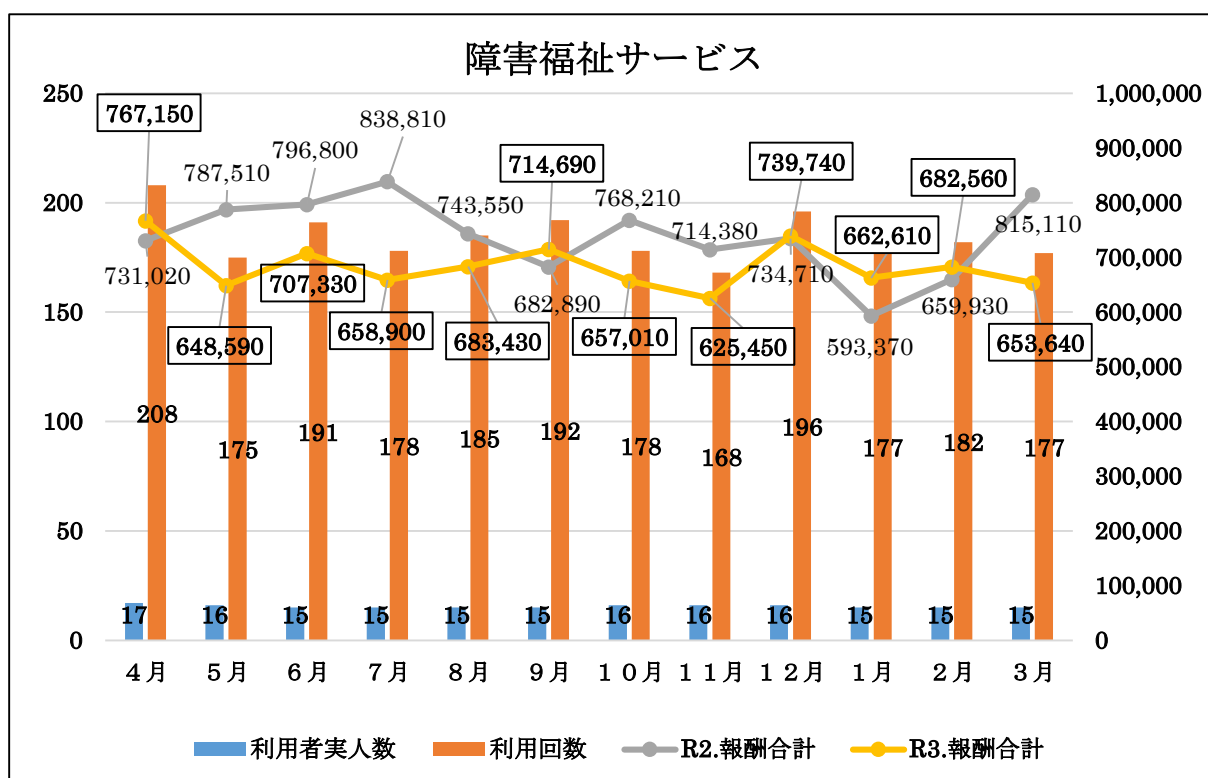
■収入 3,876千円（年間収入目標：4,224千円）達成度：92%

○課題等

コロナ禍で無料体験を進めることが難しかった。感染防止対策をしっかり行い、安心して利用していただけることを周知していく。

7、障害福祉サービス事業

利用者の体調の変化に注意し対応した。急遽の依頼にも調整し対応した。



■実人数（月平均）16人 ■訪問回数 2,207回（令和2年度：2,201回）

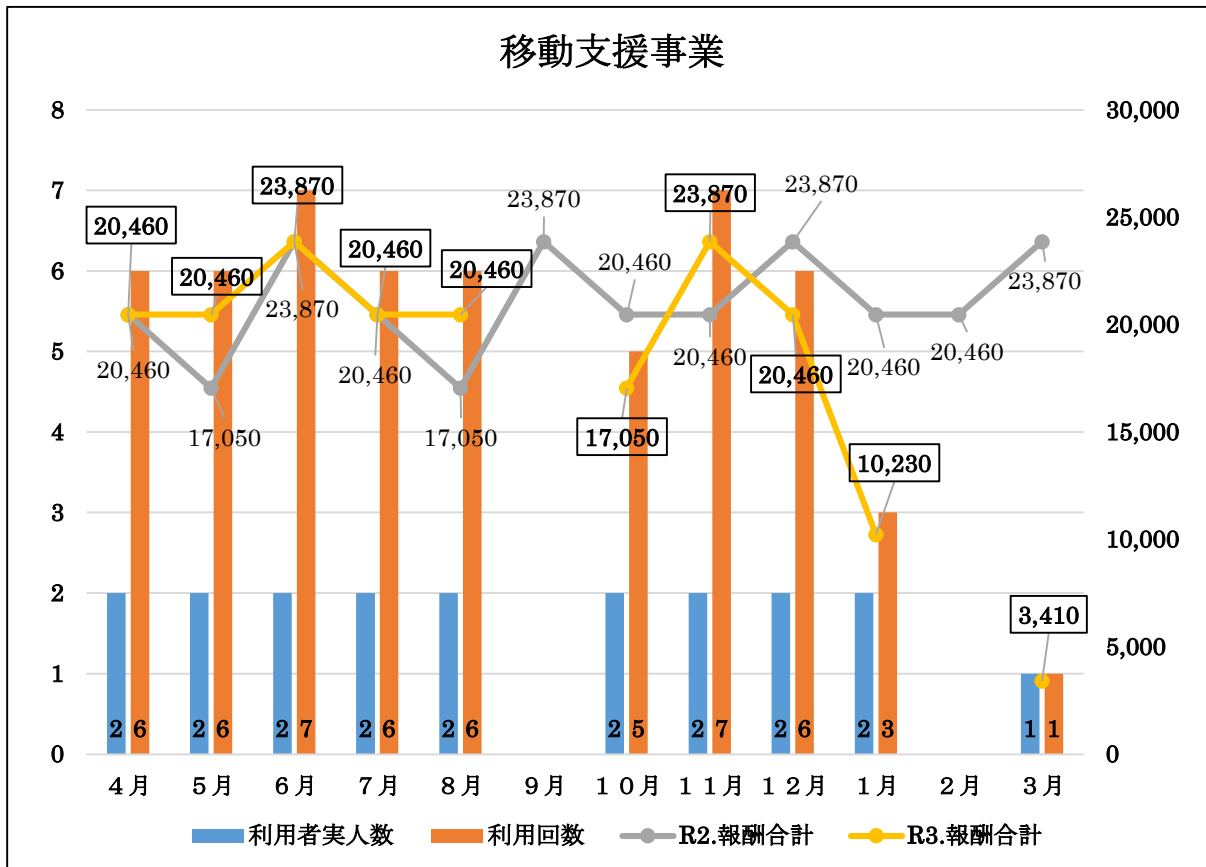
■収入 8,201千円（年間収入目標：9,060千円） 達成度：91%

○課題等

利用者の状況を把握し、必要な支援を実施できるように努力する。また、利用者の障害の特性を理解し個々に合った対応が求められるため、自立に向けた支援をしていけるように支援策を検討する。

8、移動支援事業

安全に支援することができた。緊急事態宣言中、サービスが中止になった。



■実人数（月平均）2人 ■訪問回数 53回

■収入 181千円（年間収入目標：240千円） 達成度：75%

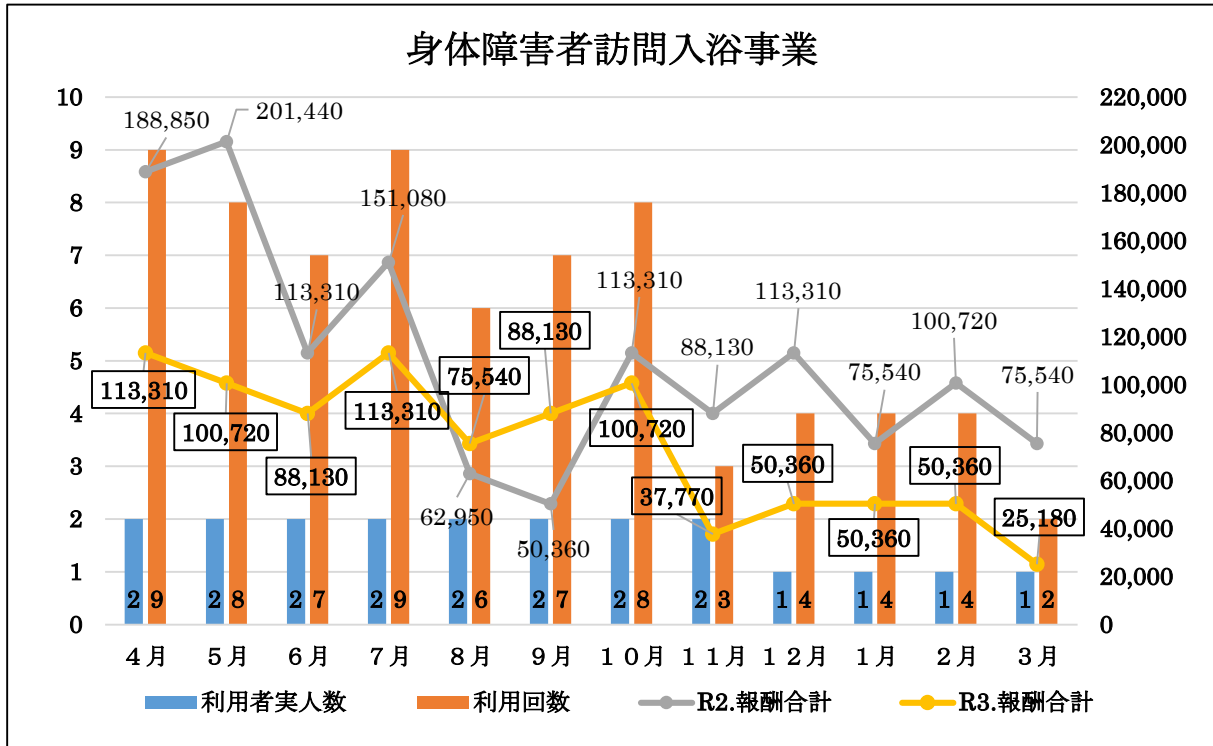
○課題等

緊急時の対応について、ミーティング等で再度確認していく。

利用者の状態変化を把握し、課題やサービス内容等の見直しを行っていく。

9、身体障害者訪問入浴事業

利用者、家族が不安なく、安全に入浴していただけるようにサービスを実施した。



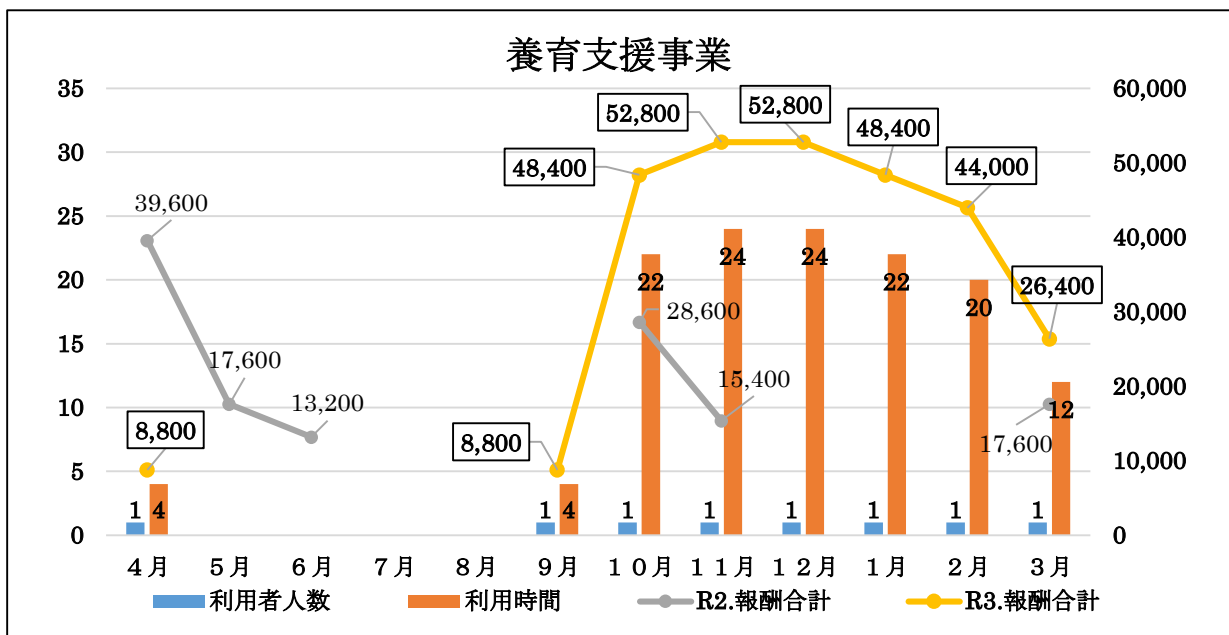
■実人数（月平均）2人 ■訪問回数 71回

■収入 894千円（年間収入目標：1,440千円） 達成度：62%

○課題等：介護技術だけでなく医療知識を習得し、利用者の身体状況を把握し支援を行う。

10、養育支援事業

緊急の訪問依頼が多いが、体制を整え対応できている。子育て支援課とケース会議を行い、連携を図っている。



■実人数 2人 ■訪問時間 132時間（訪問回数：66回）

○課題等：利用者の思いをしっかりと聞き取り安定した生活が送れるように、関係機関と連携し対応していく。